

PLC Direct Access RTEX Motion Controller

PI-2300

特長

PLC下において最先端の高速モーションネットワークを安価に実現することができます。

PLC ダイレクトアクセス

PLCのデータレジスタにアクセスを行いながら、PI内に内蔵されたモーションプログラムを実行します。

データレジスタの操作による簡単モーション制御

PLCのデータレジスタ操作でモータを制御します。

導入のメリット

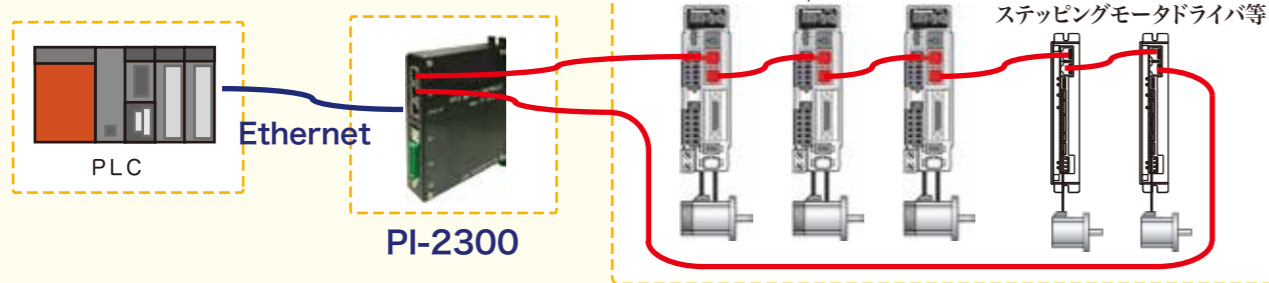
- モーションネットワークにRTEX採用のため、超高速・完全同期のモーションシステムを構築できます。
- サーボモータ・ステッピングモータ混在のモーションネットワークを構築できます。
- データレジスタの数値操作だけで多軸のモータを制御/監視できるようになります。
- PLC側では通信の為にラダープログラム作成は必要ありません。
- PLCのCPU負担はありません。
- PLC側では、全くモーションの通信(RTEX)についての知識が無くてもモータを制御することができます。

Ethernet経由でPI-2300側からシーケンサのデータレジスタにアクセスします。

データレジスタの所定の箇所に格納されたデータを読み込み、その内容に従ってPIが各軸にコマンドを発行します。(モータ動作)

PIが各軸のステータス情報を読み取り、データレジスタの所定の箇所に情報を書き込みます。

システム構成例



注: RTEXおよびMINASシリーズはパナソニック株式会社モータ社の登録商標です。

仕様

項目	内容
供給電源	DC24V±10% 300mA MAX
動作温度・湿度	0~50°C、90%RH以下 (結露無きこと)
外形寸法	W105×D24.5×H160
PLCとの通信	Ethernet 10/100 BASE-T MCプロトコル、FINSプロトコルに対応
設定ツール	PI RTEX(無償提供)
制御信号入出力	初期化入力、システムアラーム出力、ノードアラーム出力
モーションネットワーク	RTEX 通信周期0.5msec 指令更新周期1msec
接続ノード数	最大16
モーション制御	位置決め、同期運転

RTEX対応 2相マイクロステップドライバ

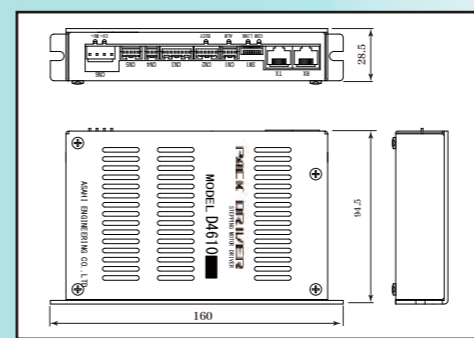
D4610

特長

指令更新周期1msec/0.5msecでの多軸同期制御可能
サーボ/ステップ混在のネットワーク構築可能
エンコーダ信号によるクローズ制御可能
各メーカーのモータが使用可能

仕様

電源入力: DC24V±10% 3.0A(Max)但し突入時は除く
適用モータ: 2.55A/相以下の2相ステッピングモータ
分解能: 基本ステップを200分割(40,000P/R)
入力信号: センサ入力4 (Home,±LS,Option)
エンコーダ (AB相信号) 入力 停止入力
出力信号: ブレーキ出力 アラーム出力
保護機能: 過電流保護 電源電圧監視 脱調検出
使用温度範囲: 0°C~50°C(非結露のこと)



RTEX対応 2相2軸マイクロステップドライバ

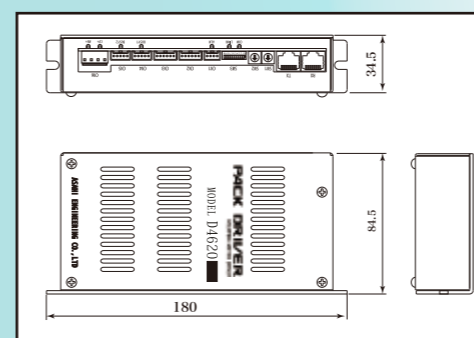
D4620

特長

2軸1体型ステッピングモータドライバ
指令更新周期1msec/0.5msecでの多軸同期制御可能
サーボ/ステップ混在のネットワーク構築可能
各メーカーのモータが使用可能

仕様

電源入力: DC24V±10% 5.0A(Max)但し突入時は除く
適用モータ: 2.5A/相以下の2相ステッピングモータ
分解能: 基本ステップを200分割(40,000P/R)
入力信号: センサ入力4 (Home,±LS,Option)
停止入力
出力信号: アラーム出力
保護機能: 過電流保護 電源電圧監視
使用温度範囲: 0°C~50°C(非結露のこと)



注: Realtime Express (RTEX) はパナソニック株式会社モータ社の登録商標です。